



「健康経営宣言」の制定について

千葉銀行（頭取 佐久間 英利）は、健康経営の取組みを一層強化するため、2020年8月28日（金）、「健康経営宣言」を制定しました。

健康経営とは、従業員等の健康管理を経営的な視点で捉え、戦略的に実践することをいいます。当行においては、従業員が心身ともに健康で働きがいのある会社づくりを進めることがお客さまへの良質なサービス提供につながると考えており、この度、こうした考え方や取組姿勢を明文化し、「健康経営宣言」として公表することとしたものです。

今後は、人事担当役員を推進責任者として、人事部門や健康保険組合などが主体となり、運動促進、人間ドック・がん検診、受動喫煙対策、メンタルヘルスケア、健康教育などの各分野で従業員の健康保持・増進の取組みを行ってまいります。

【健康経営宣言】

千葉銀行は、従業員の心身の健康保持・増進や感染症予防に向けた取組みを進め、多様な人材が働きがいを持って活躍できる会社づくりに努めることで、お客さまや地域社会のパートナーとして地域経済の持続的な発展に貢献します

【当行における健康経営のイメージ】

